

自治衛通第7号  
平成27年2月6日

各都道府県知事 様  
(衛星通信担当部門取扱い)

一般財団法人自治体衛星通信機構  
理事長 久保 信保  
(公印省略)

## 地域衛星通信ネットワーク関連設備の点検について

拝啓 余寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、当機構の地域衛星通信ネットワークの業務運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

当機構の地域衛星通信ネットワークは、全国の地方公共団体並びに防災関係機関が、共同して利用するための衛星通信ネットワークであり、特に、平成23年3月の東日本大震災の際には、被災地の多くの市町村では、本ネットワークが唯一の通信手段であったことはご案内の通りでございます。

さて、去る平成26年11月22日に発生した長野県北部地震の際、長野県白馬村においては、ひと気のない部屋に置いていた衛星用電話機が落下し、衛星回線がビジー（使用中）状態になっていたため、衛星回線が使えない状態が長く続きました。このような事態は、非常時の場合に、その役割を最大限果たすべき本ネットワークにおいては、決してあってはならない事態と言わざるをえません。

衛星回線がビジー状態だった原因については、引き続き調査中ではありますが、原因を特定することは困難な面があります。

つきましては、速やかに、貴団体が管理する地域衛星通信ネットワーク関連設備及び貴管内各市町村の地域衛星通信ネットワーク関連設備について、電話機等防災関連機器がどの場所に設置してあるか等の設置環境の点検及び地震等による落下防止の措置等を講じて頂きますようお願い申し上げます。

敬具